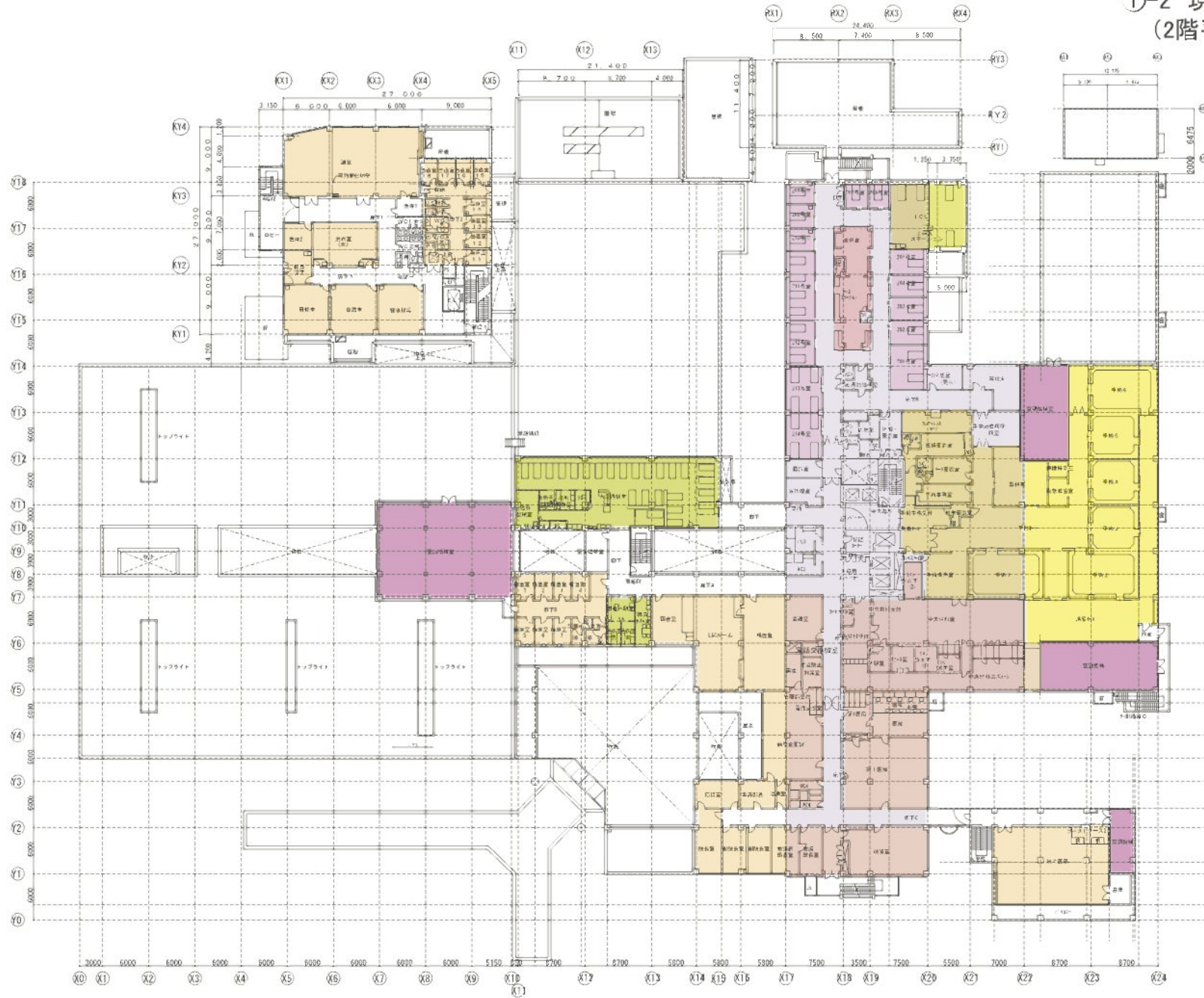


①-2 現況平面図
(1階平面図 部門別)

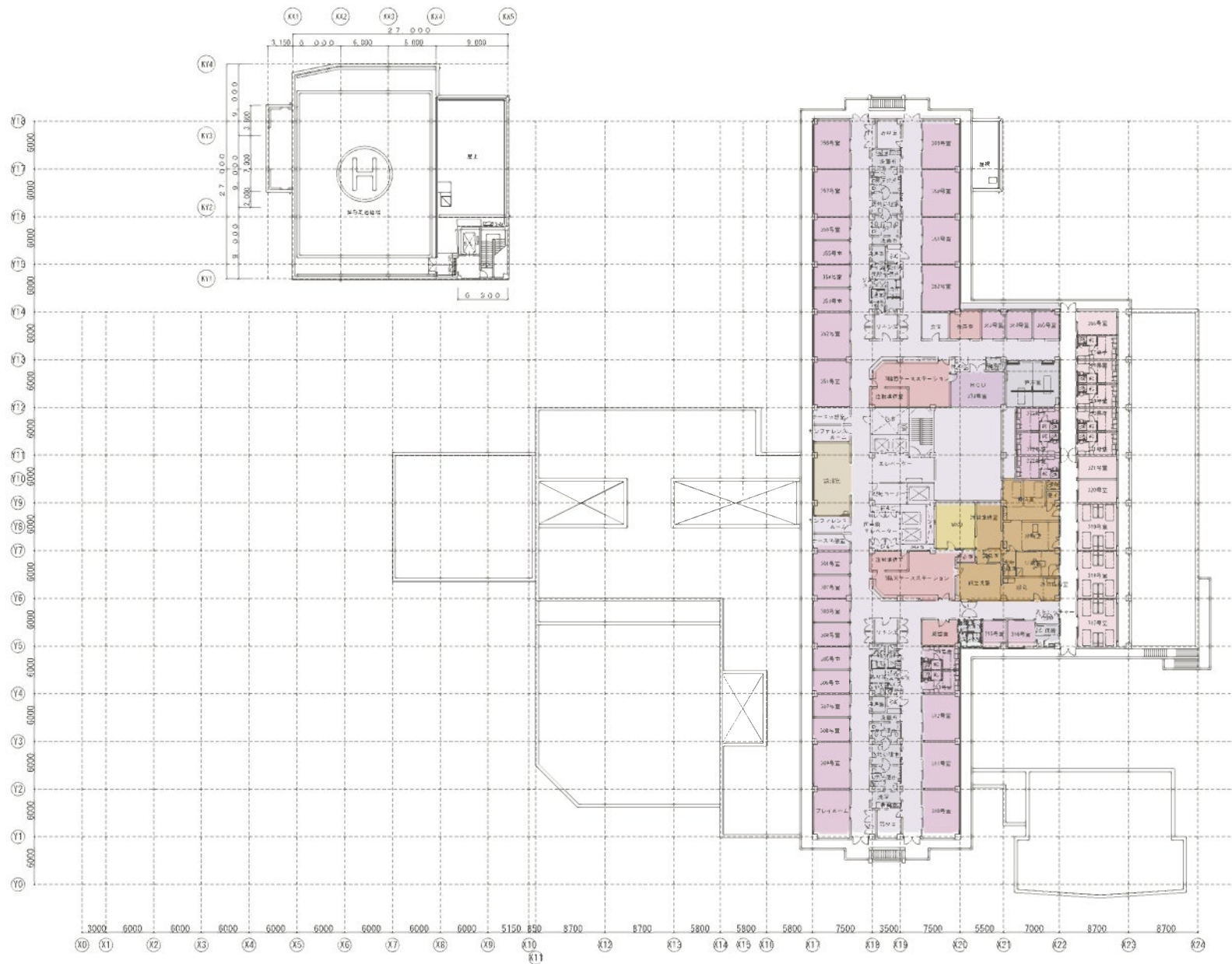


①-2 現況平面図
(2階平面図 部門別)



- 部門凡例
- 病室
 - 食堂・面会
 - 水回り
 - 看護スペース
 - 手術室
 - ICU
 - 中材
 - 健診
 - 人工透析
 - 事務・管理サービス
 - 設備

①-2 現況平面図
(3階平面図 部門別)



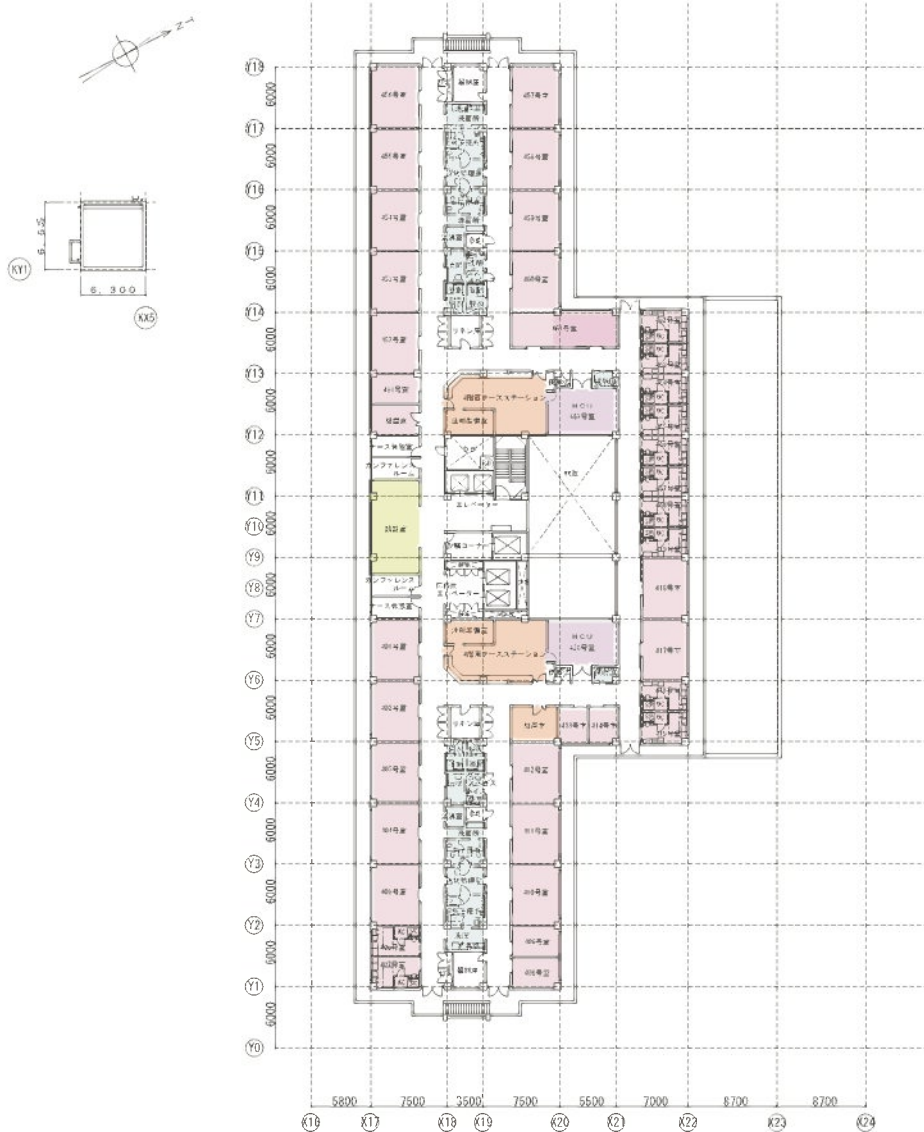
- 部門凡例
- 病室
 - 病室 HCU
 - 食堂・面会
 - 水回り
 - 看護スペース
 - 分検部門
 - NICU

市立三次中央病院

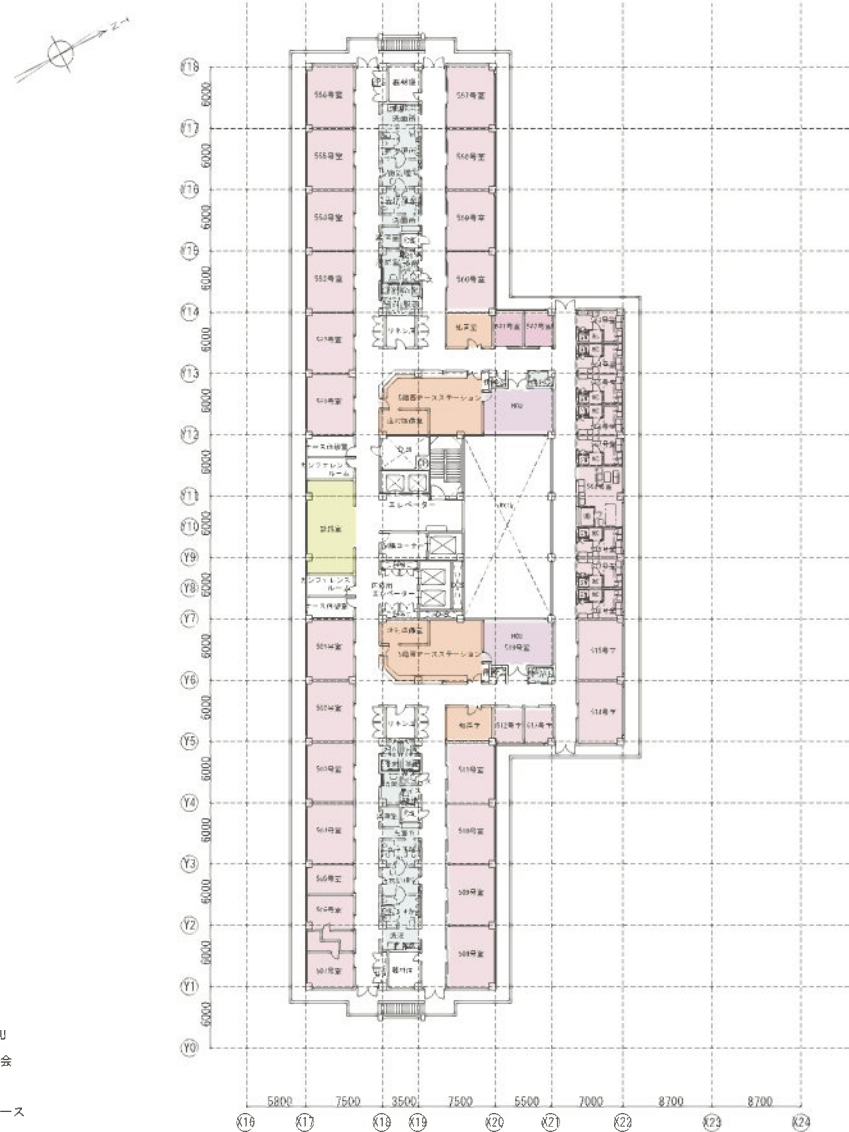
3階平面図

1/500

①-2 現況平面図
(4階・5階平面図 部門別)



4階平面図

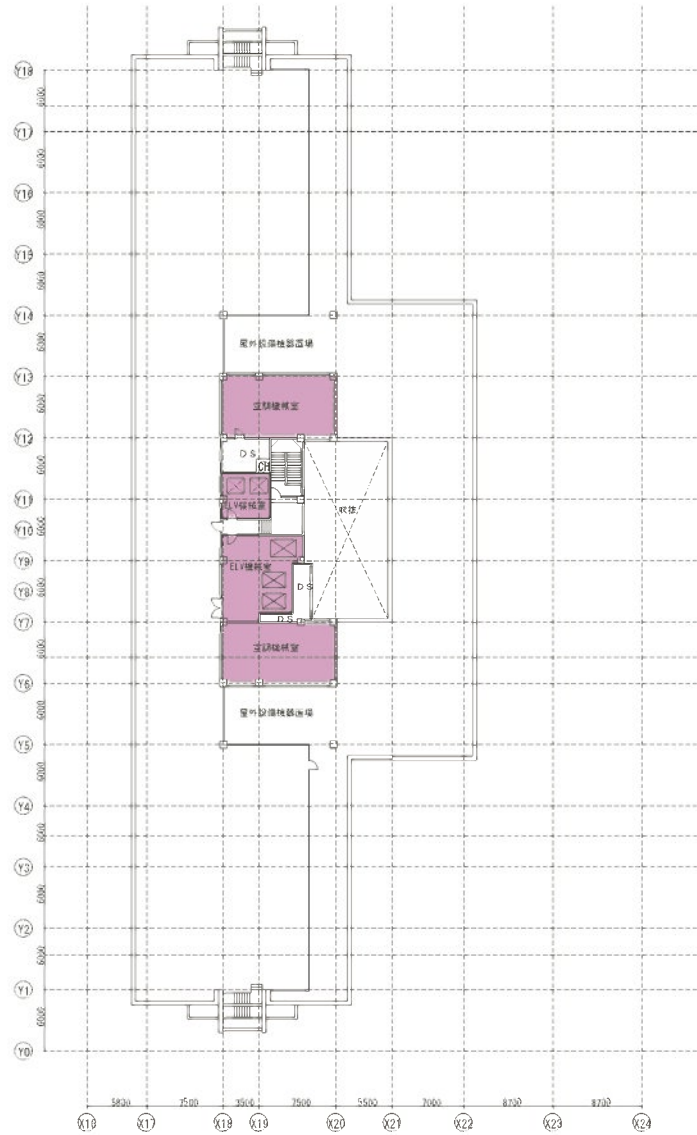


5階平面図

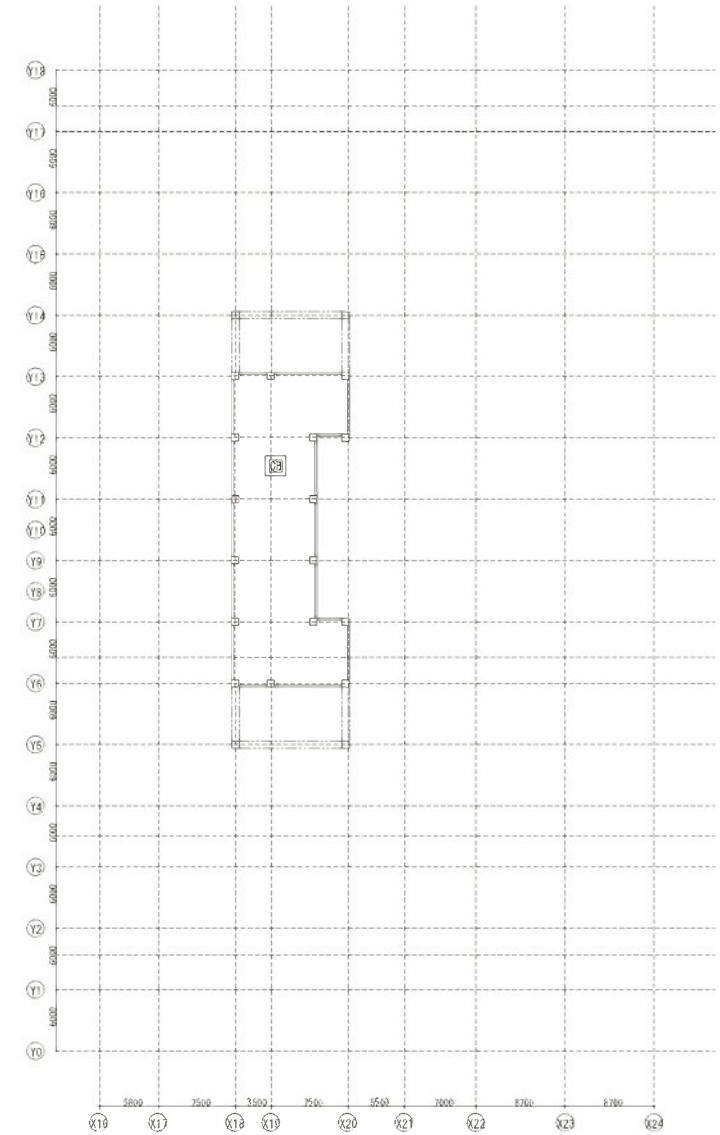
市立三次中央病院

部署内容	4階・5階平面図	頁
縮尺	1/500	区

①-2 現況平面図
(PH階平面図 部門別)



部門凡例
設備

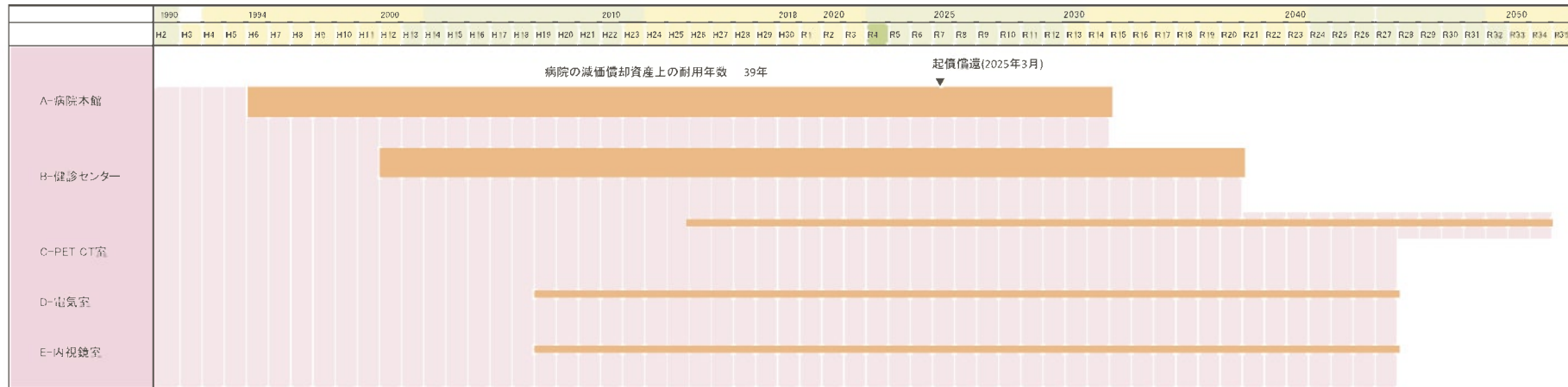


現況施設 階別床面積一覧

	A-病院本館	B-健診センター	C-小児科外来	D-第二受電室	E-内視鏡室	F-PET-CT室	G-仮診察室	計
	H6	H12	H19	H19	H25	H26		
PH階	288.60							288.60
5階	2,055.96							2,055.96
4階	2,055.96							2,055.96
3階	2,391.02	41.80						2,432.82
2階	4,271.45	770.10						5,041.55
1階	9,108.75	1,404.10	50.27	78.83	48.19	142.49	12.24	10,844.87
計	20,171.74	2,216.00	50.27	78.83	48.19	142.49	12.24	22,719.76

①-4 増改築工事履歴 事業スケジュール・概要

図表-1 増改築工事履歴



(1) 増改築履歴

三次中央病院は、平成6年9月(1994年)現在地に、病床数300床の公立病院として建設されましたが、その後、増築改修を重ねて医療需要に対応して機能の充実に努めてきています。

- 平成12年(2000年)、ヘリポートを備えた健診センターの増築
- 平成19年(2007年)、第2電気室の増設
- 内視鏡室の増設に伴う、増築改修工事
- 平成26年(2014年)、PET-CT室の増築

これらを建設年表として整理すると、図表-1のようになります。病院施設の減価償却上の耐用年数は39年ですが、本院については建設後28年経過、健診センターは22年経過しています。なお、平成6年建設の本館部分の起債償還時期は、令和7年(2025年)です。

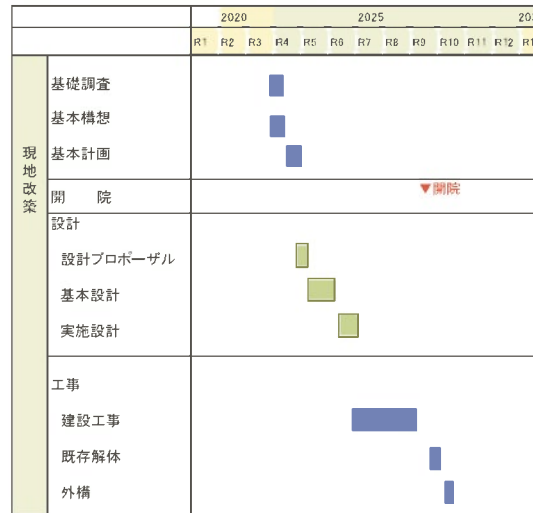
(2) 建て替え時期

現在検討している建て替え方は、

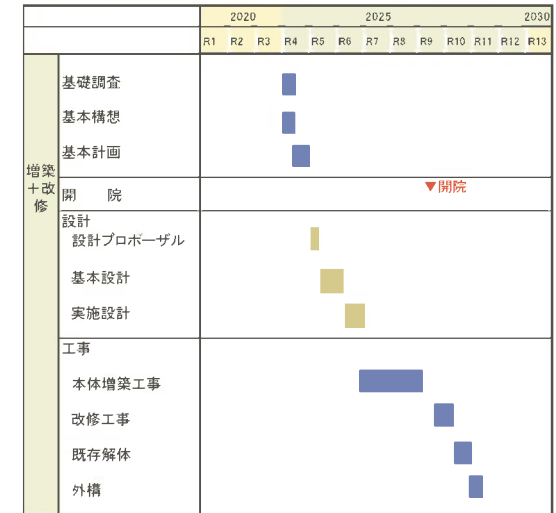
- TYPE 1 現在地に全館建て替えを行う方式。
- TYPE 2 本館建設の6年後に建設された健診センターを、診療部門以外に転用して活用する方式
- TYPE 3 現在地以外の市内に適正な規模・環境の敷地を求めて、移転する方式

TYPE 1・2の今後の整備スケジュールをまとめたのが、図表-2-1、図表-2-2です。

図表-2-1 新病院整備予定スケジュール(案) TYPE 1. 現地建て替えの場合



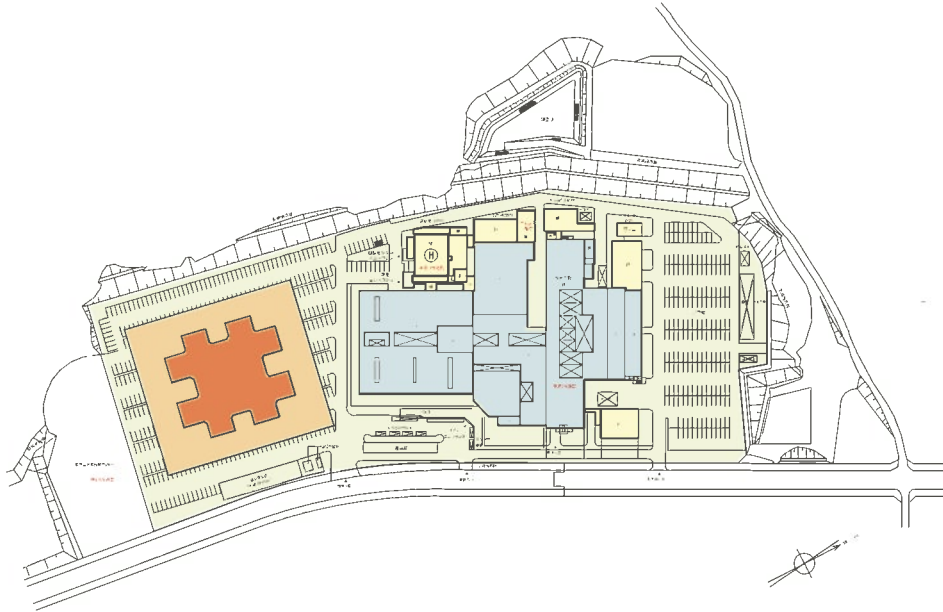
図表-2-2 新病院整備予定スケジュール(案) TYPE 2. 増築+改修の場合



TYPE 1 現況敷地全面建て替えの場合

②-1 配置計画概要
TYPE1 現況敷地全面建て替えの場合

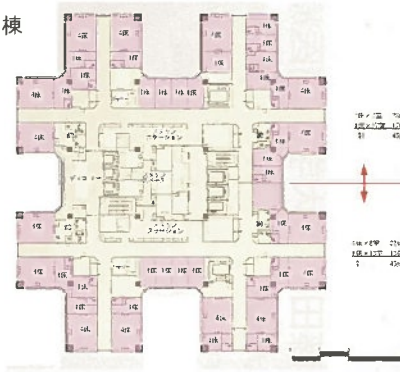
新病院建設時



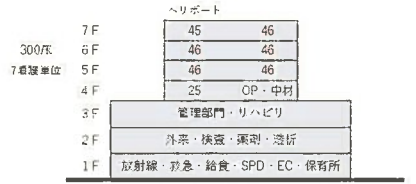
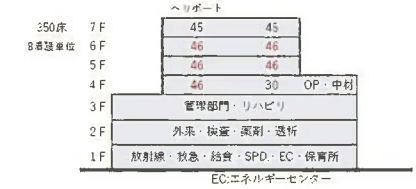
概要

敷地南側の駐車場部分に新病院を建設し、引越後、現病院を取り壊し新駐車場として整備する計画。
新病院建設時及び現病院解体時の駐車場確保が必要。
限られた敷地ながら、新病院の周囲には、安全なサービス等の動線を確保し、コンパクトな病棟形態が可能な計画を事例から採用した。
病棟は、スタッフステーションから病室まで看護動線の短縮化が図れる形状で、感染症等にも対応が可能なブロック化が可能な病棟形状である。

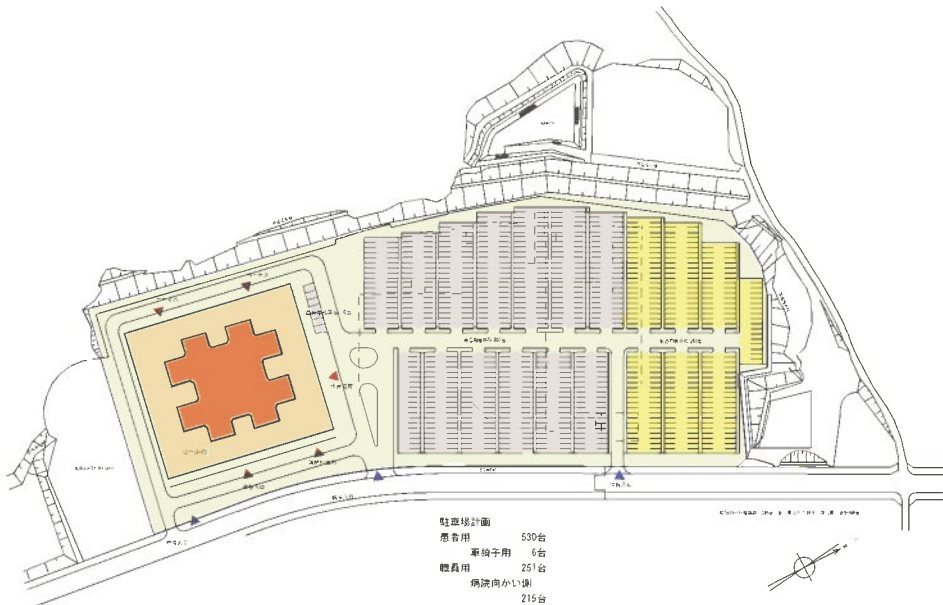
標準病棟



計画病床数別各階構成



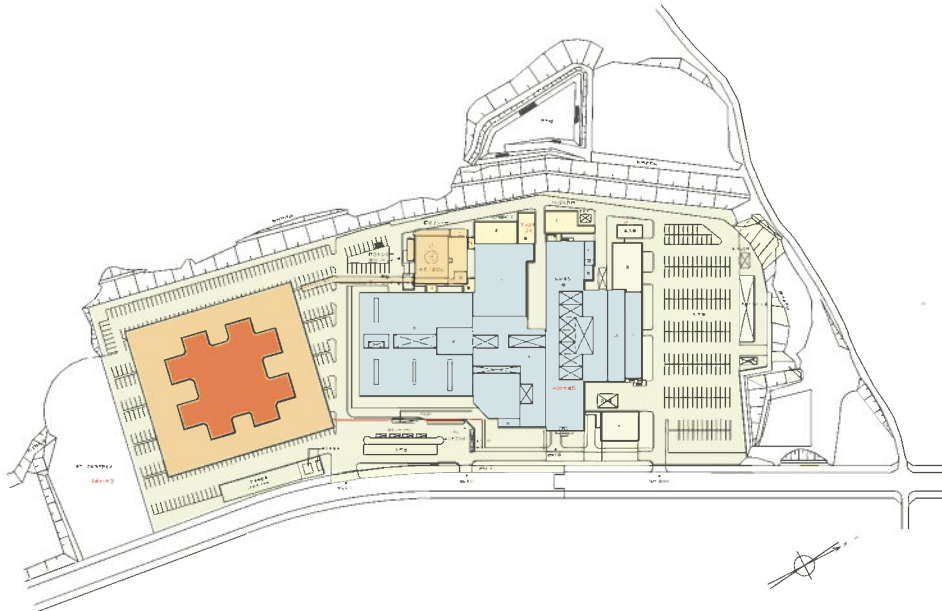
整備完了時



全体スケジュール

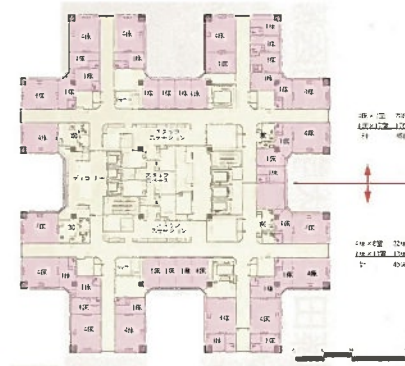
	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
1 基礎設置		→								
2 基本躯体		→								
3 基本設備			→							
4 設計 設計/1F/2F/3F 基本設計 実施設計				→	→	→	→			
5 建築工事 上層入札 建築工事 付帯工事1						→	→	→	→	
6 病院準備・トレーニング 場内								→	→	→
7 最終部分解体・外構工事 解体設計 解体工事 付帯工事2									→	→

新病院建設時



概要

現在の健診センターを診療部門以外に利用する計画で、南側の駐車場に建設する新病院とは渡廊下で接続。
 新病院建設・引越後、現病院を取り壊し新駐車場として整備する計画。
 新病院建設時及び現病院解体時の駐車場確保が必要。
 限られた敷地ながら、新病院の周囲には、安全なサービス等の動線を確保し、コンパクトな病棟形態が可能な計画を事例から採用した。
 病棟は、スタッフステーションから病室まで看護動線の短縮化が図れ、感染症等にも対応が可能なブロック化が可能な病棟形状である。



TYPE 1-2 新設地敷地 概略図 50m/0.50

計画病床数別各階構成

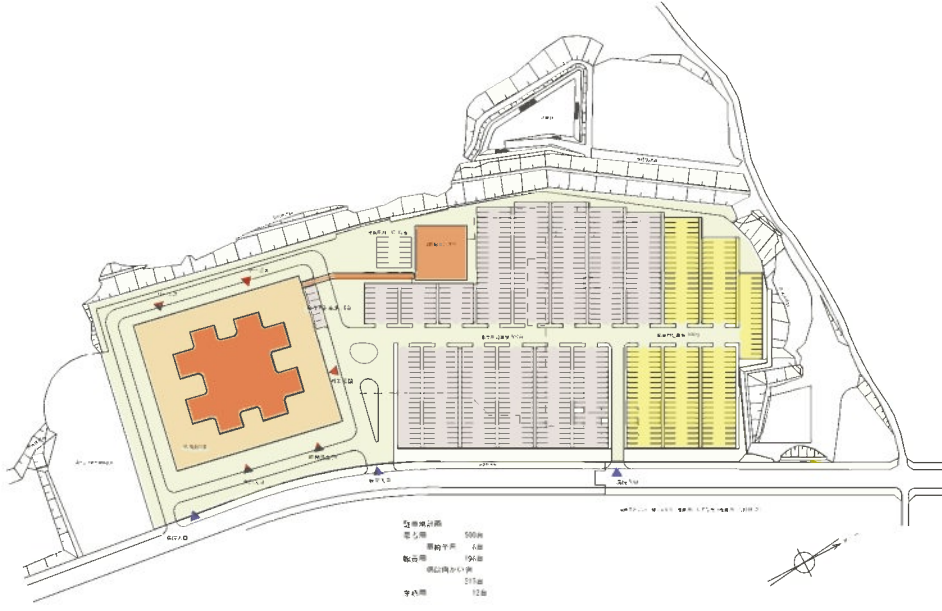
TYPE2	350床	8看護単位	7F	ヘリポート	45	45	6F	46	46	5F	46	46	4F	46	30	OP・中材	健診センター	3F	管理部門・リハビリ	渡廊下	2F	外来・検査・薬剤・透析	管理	1F	放射線・救急・給食・EC	SPD・検査所	

EC:エネルギーセンター

300床	7看護単位	7F	ヘリポート	45	46	6F	46	46	5F	46	46	4F	25	OP・中材	健診センター	3F	管理部門・リハビリ	渡廊下	2F	外来・検査・薬剤・透析	管理	1F	放射線・救急・給食・EC	SPD・検査所		

250床	6看護単位	6F	ヘリポート	45	45	5F	45	45	4F	45	25	OP・中材	健診センター	3F	管理部門・リハビリ	渡廊下	2F	外来・検査・薬剤・透析	管理	1F	放射線・救急・給食・EC	SPD・検査所				

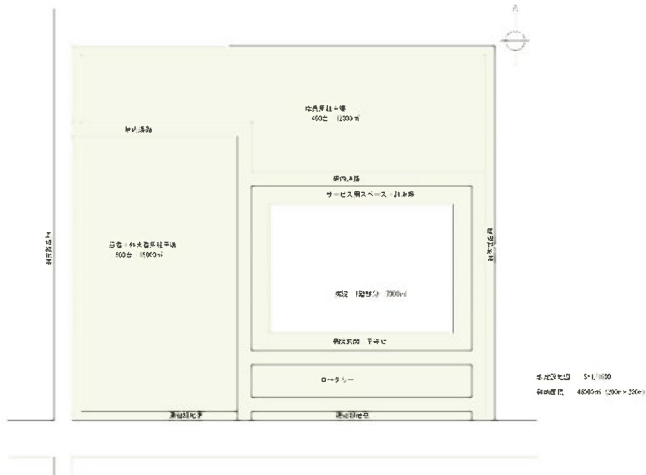
整備完了時



全体スケジュール

	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
1 高層建設		→							
2 高層躯体		→							
3 基本計画		→							
4 設計 2D/3D/VR 基本設計 実施設計		→	→	→					
5 建設工事 工事入札 外注工事			→	→	→	→	→	→	→
6 設備設置・トレーニング						→	→	→	→
7 開院								→	→
8 既存部分解体・外構工事 解体設計 解体工事 外注工事									→

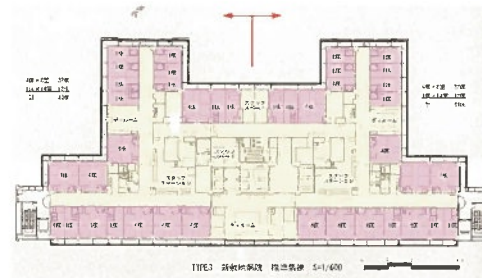
想定敷地



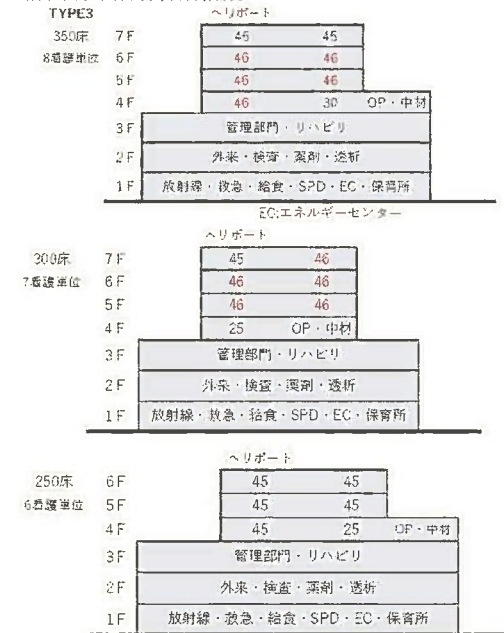
概要

新病院の計画規模・駐車場スペースを考慮して敷地面積を想定。
標準病棟は東西方向の軸線を基本とした形状で、患者の療養環境・スタッフの看護動線に配慮した計画を事例から採用した。
特に、感染症病室等に対応したブロック化が可能な病棟形状である。

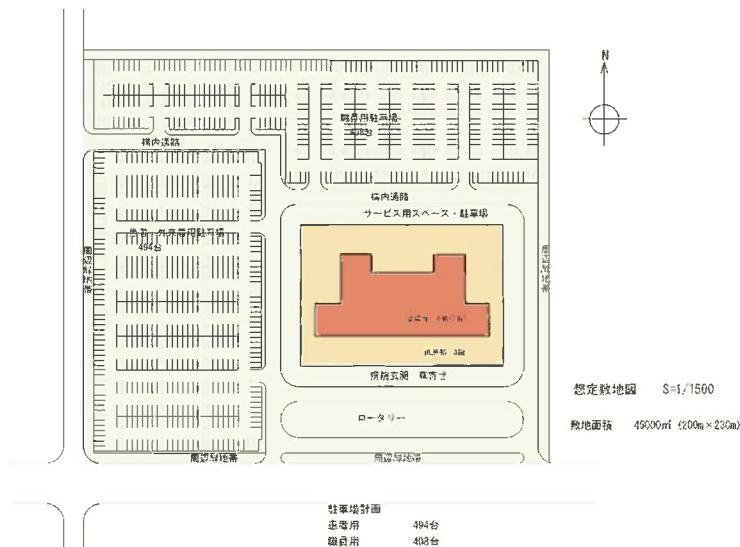
標準病棟



計画病床数別各階構成



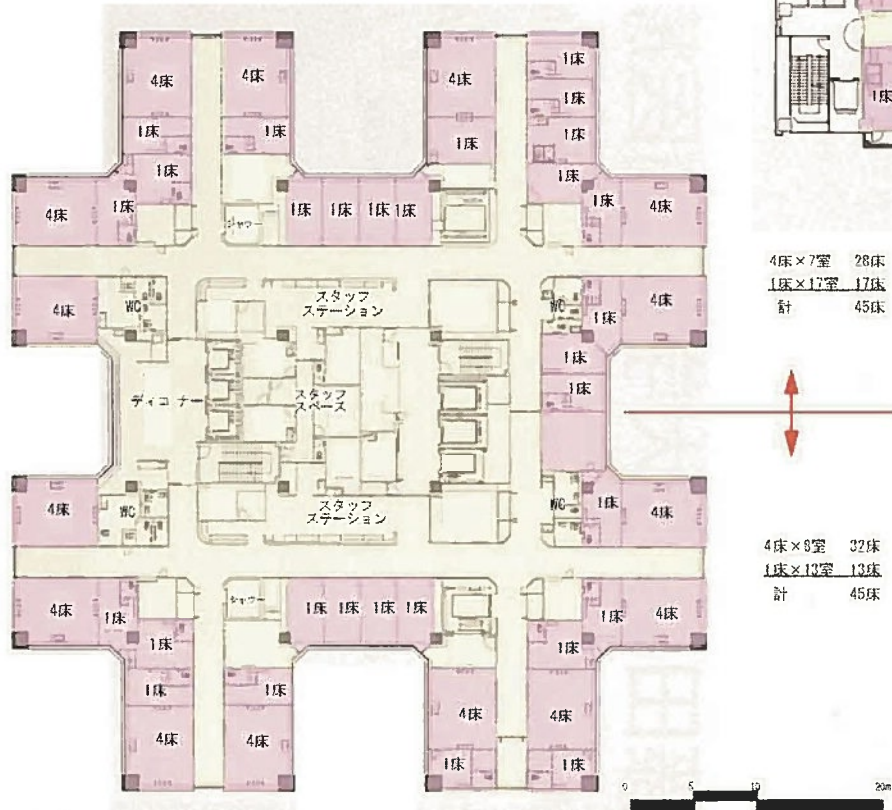
整備完了時



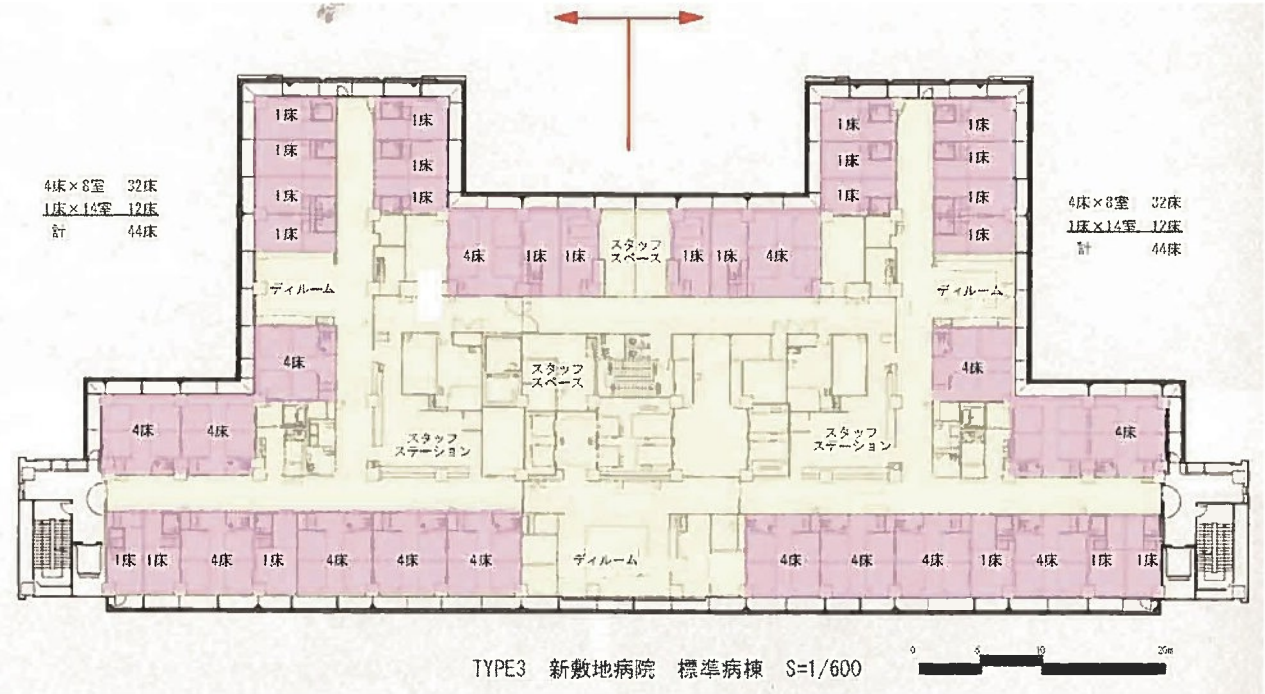
全体スケジュール

項目	2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年		2027年		2028年		2029年	
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2
1 基礎調査			→	→														
2 基本構想			→	→														
3 基本計画					→	→												
4 設計 （設計・シミュレーション）							→	→	→	→								
5 建設工事 （工事入札、設計図書）											→	→	→	→	→	→		
6 開院準備・トレーニング																	→	→
7 既存部分解体・外構工事 （仮設工事）																		

標準病棟案

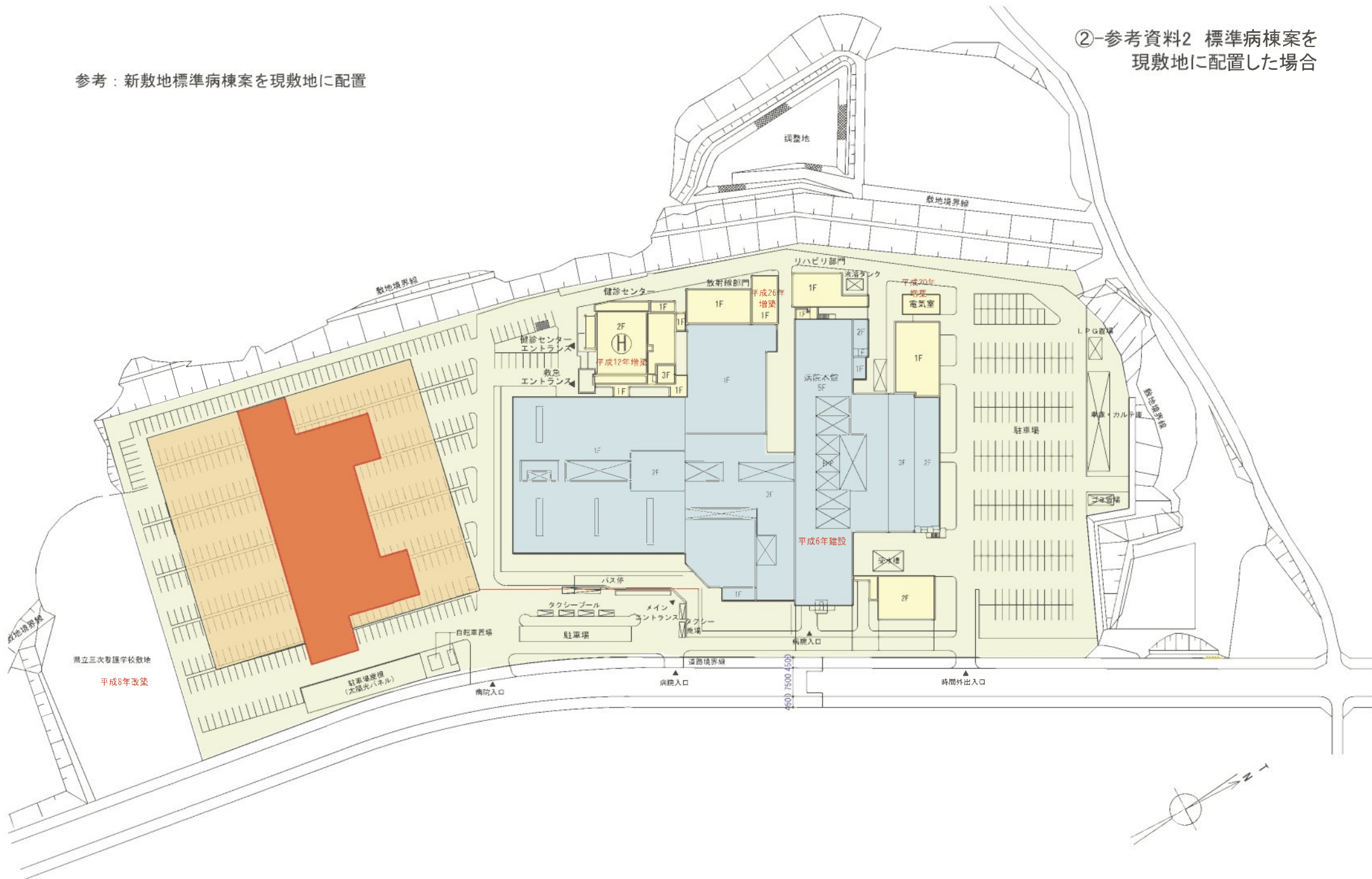


TYPE 1・2 新敷地病院 標準病棟 S=1/600



②-参考資料2 標準病棟案を
現敷地に配置した場合

参考：新敷地標準病棟案を現敷地に配置



タイプ別階構成・面積検討

TYPE1	A-350	B-300	C-250
	7 F 2500 m ²	7 F 2500 m ²	
	6 F 2500 m ²	6 F 2500 m ²	6 F 2700 m ²
	5 F 2500 m ²	5 F 2500 m ²	5 F 2700 m ²
	4 F 2800 m ²	4 F 2500 m ²	4 F 3000 m ²
	3 F 5950 m ²	3 F 4500 m ²	3 F 3650 m ²
	2 F 6500 m ²	2 F 4500 m ²	2 F 3700 m ²
	1 F 7000 m ²	1 F 6500 m ²	1 F 5500 m ²
	計 29750 m ²	計 25500 m ²	計 21250 m ²
	29750-2500*3-2800=	25500-2500*4=	21250-2700*2-3000=
	19450 m ²	15500 m ²	12850 m ²
	19450÷3=	15500÷3=	12850÷3=
	6500 m ²	5200 m ²	4300 m ²
	1階床面積	1階床面積	1階床面積
	7000 m ²	6500 m ²	5500 m ²
	2・3階床面積	2・3階床面積	2・3階床面積
	6225 m ²	4500 m ²	3675 m ²

TYPE2	A-350	B-300	C-250
	7 F 2500 m ²	7 F 2500 m ²	
	6 F 2500 m ²	6 F 2500 m ²	6 F 2500 m ²
	5 F 2500 m ² 現健診センター	5 F 2500 m ² 現健診センター	5 F 2500 m ² 現健診センター
	4 F 2800 m ²	4 F 2500 m ²	4 F 2800 m ²
	3 F 5034 m ² 42 m ²	3 F 3284 m ² 42 m ²	3 F 3170 m ² 42 m ²
	2 F 5200 m ² 770 m ²	2 F 3500 m ² 770 m ²	2 F 3350 m ² 770 m ²
	1 F 7000 m ² 1404 m ²	1 F 6500 m ² 1404 m ²	1 F 4714 m ² 1404 m ²
	計 27534 m ² 2216 m ²	計 23284 m ² 2216 m ²	計 19034 m ² 2216 m ²
	27534-2500*3-2800=	23284-2500*4=	19034-2500*2-2800=
	17234 m ²	13284 m ²	11234 m ²
	17234÷3=	13284÷3=	11234÷3=
	5700 m ²	4400 m ²	3700 m ²
	1階床面積	1階床面積	1階床面積
	7000 m ²	6500 m ²	5000 m ²
	2・3階床面積	2・3階床面積	2・3階床面積
	5117 m ²	3392 m ²	3260 m ²

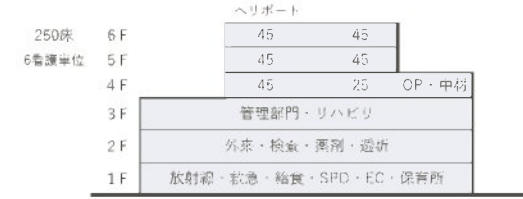
TYPE3	A-350	B-300	C-250
	7 F 2700 m ²	7 F 2700 m ²	
	6 F 2700 m ²	6 F 2700 m ²	6 F 2700 m ²
	5 F 2700 m ²	5 F 2700 m ²	5 F 2700 m ²
	4 F 3000 m ²	4 F 2700 m ²	4 F 3000 m ²
	3 F 5550 m ²	3 F 4100 m ²	3 F 3600 m ²
	2 F 6100 m ²	2 F 4100 m ²	2 F 3750 m ²
	1 F 7000 m ²	1 F 6500 m ²	1 F 5500 m ²
	計 29750 m ²	計 25500 m ²	計 21250 m ²
	29750-2700*3-3000=	25500-2700*4=	21250-2700*2-3000=
	18650 m ²	14700 m ²	12850 m ²
	18650÷3=	14700÷3=	12850÷3=
	6200 m ²	4900 m ²	4300 m ²
	1階床面積	1階床面積	1階床面積
	7000 m ²	6500 m ²	5500 m ²
	2・3階床面積	2・3階床面積	2・3階床面積
	6225 m ²	4100 m ²	3675 m ²

③-2 TYPE123(2_X) 階構成(46床以下)

階構成

1看護単位 46床以下 (赤字:46床)

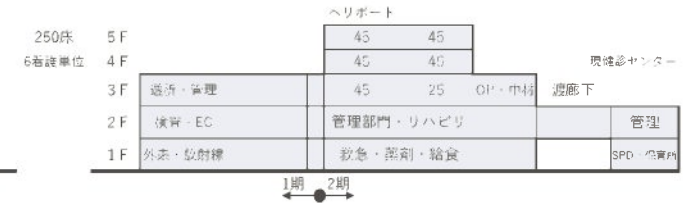
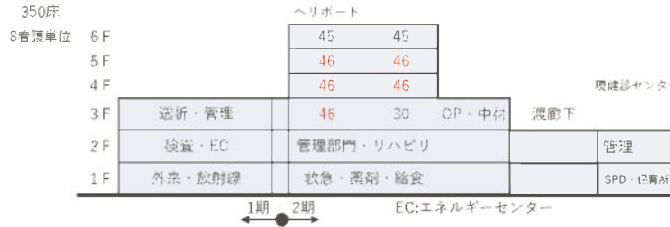
TYPE1



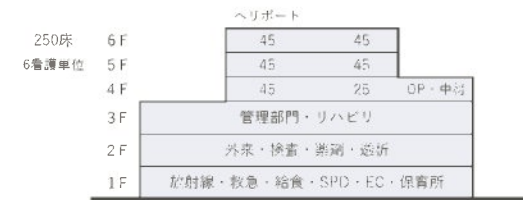
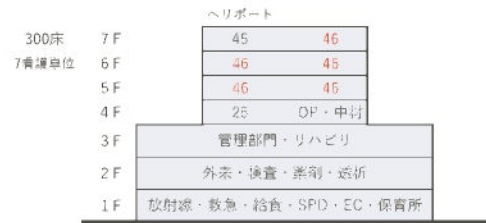
TYPE2



TYPE2_X



TYPE3



③-3 TYPE123(2_X)階構成(45床以下)

階構成

1看護単位 45床以下

